

2019
4

かながわの交通

交通安全年間スローガン受賞作品（内閣特命担当大臣賞）
～こども部門～ 中学生以下への交通安全を呼びかけるもの

ちゅういして くるまがくるかも まがりかど



「宮崎台ふる里さくらまつり」交通安全パレード (川崎市宮前区)



道路横断には気をつけて！
高齢歩行者の事故が増えています。
油断大敵！ 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう！

歩行者
事故
多発！

◎県内の交通事故発生概況(平成31年3月末現在) ◎県人口・運転免許人口

年別	区分	発生件数	死 者 数	傷 者 数
平成31年		5,824	30	6,731
平成30年		6,492	37	7,703
	増 減 数	-668	-7	-972
	増 減 率	-10.3	-18.9	-12.6

	総 数	男	女
県 人 口	9,175,042	4,573,707	4,601,335
免 許 人 口	5,639,829	3,220,033	2,417,796
割 合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は平成31年3月1日、免許人口は平成31年2月末現在)

「平成31年度神奈川県交通安全協会事業計画」の概要

〔趣 旨〕

公益財団法人神奈川県交通安全協会は、「交通事故のない安全で安心な地域社会の実現」を図るため、県内の交通事故情勢等を踏まえ、県や県警察の指導をいただき、関係機関・団体と協力しながら、地区交通安全協会と連携を密にして重点課題に取り組み、交通安全活動事業を積極的に推進します。



〔重 点〕

- (1)高齢者と子どもの事故防止対策
- (2)二輪車事故防止対策
- (3)自転車事故防止対策
- (4)横断歩行者保護対策

〔年 間 運 動 等〕

	行 事	予 定 日	場 所
1	新入学児童・園児を交通事故から守る運動	4月5日(金)～11日(木)	県内各地
2	シートベルトの日	4月10日(水)	全国各地
3	自転車マナーアップ運動	5月1日(水)～31日(金)	全国各地
4	自転車交通安全の日	5月5日(日)	全国各地
5	春の全国交通安全運動	5月11日(土)～20日(月)	全国各地
6	交通事故死ゼロを目指す日	5月20日(月)	全国各地
7	第50回二輪車安全運転神奈川県大会	5月25日(土)	運転免許センター
8	二輪車交通事故防止運動・暴走族追放運動	6月1日(土)～30日(日)	県内各地
9	地区事務長会議	6月26日(水)	県協会会館
10	第50回交通安全こども自転車神奈川県大会 第8回交通安全高齢者自転車神奈川県大会	7月6日(土)	横浜文化体育館
11	夏の交通事故防止運動	7月11日(木)～20日(土)	県内各地
12	第54回交通安全子供自転車全国大会	8月7日(水)	東京ビッグサイト
13	バイクの日	8月19日(月)	全国各地
14	地区会長会議	9月19日(木)	県協会会館
15	秋の全国交通安全運動	9月21日(土)～30日(月)	全国各地
16	交通事故死ゼロを目指す日	9月30日(月)	全国各地
17	二輪車安全運転指導員養成講習会・資格審査	10月12日(土)	運転免許センター
18	飲酒運転根絶大会	11月上旬	未 定
19	自転車安全教育指導員講習会	11月8日(金)	辻堂交通公園
20	交通安全功労者表彰式	11月21日(木)	県立音楽堂
21	自転車安全教育・二輪車安全運転推進委員会	11月22日(金)	県協会会館
22	飲酒運転根絶運動	12月1日(日)～31日(火)	県内各地
23	年末の交通事故防止運動	12月11日(水)～20日(金)	県内各地
24	交通指導員連絡会議	2020年2月上旬	県協会会館

2019年度 春の全国交通安全運動



実施期間

2019年5月11日(土)～5月20日(月)の10日間
5月20日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

目的

すべての県民を交通事故から守るために、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールを守り交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ります。

スローガン

安全は 心と時間の ゆとりから

重 点

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 二輪車の交通事故防止

2019年度 自転車マナーアップ運動

実施期間

2019年5月1日(水)～5月31日(金)の1か月間

趣 旨

自転車の関係する交通事故が多発していることから、自転車の交通事故防止、特に自転車利用者の交通安全意識の高揚による交通ルールの遵守とマナーの向上を図るため県民運動として家庭・学校・職場・地域で展開します。

特に九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）では、自転車の安全利用を促進する実効性のある共同の取り組みとして、5月中を『九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間』として、各種啓発活動等に取り組みます。

スローガン

自転車も のれば車の なかまいり

重 点

- (1) 自転車交通ルールの遵守とマナーの向上
- (2) 自転車点検整備と損害賠償保険加入の促進



第26回理事会・平成30年度優良職員表彰式

3月7日(木)午後、県協会会館において第26回理事会が開催されました。

会議は、菅原専務理事が議長を務め、平成31年度の県交通安全協会事業計画案、予算案、地区協会に対する助成金配分案等について審議し、議決されました。

その後、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況、平成31年度の県交通安全県民運動事業計画、県交通安全協会行事予定、二輪車及び自転車の県大会等について報告されました。

また同日午前、長年にわたり交通安全協会の業務に精励し、効率的な業務運営に貢献した優良職員の表彰式が行われ、表彰状と記念品が授与されました。受賞者は次のとおりです。



～受賞おめでとうございます～ (敬称略)

◎ 7年勤続表彰(3名)

内田直美 (旭)
鳴原義弘 (都筑)
杉山里沙 (藤沢市)



《自転車会員入会およびサイクル安心保険加入のご案内》

全日本交通安全協会では「自転車利用者の交通安全意識を高め、自転車による交通事故を防止し、自転車の安全利用の実現に寄与することを目的として自転車会員制度」を行っております。

自転車会員は、自転車利用に関する情報の提供を受けられる他に、会員専用の団体保険制度「サイクル安心保険」へもご加入いただけます。

サイクル安心保険・・・補償額は1億円

・申込み等詳細は、一般財団法人全日本交通安全協会ホームページをご覧ください。

全日本交通安全協会 自転車会員

検索



..... 交通指導員連絡会議における意見発表

先般開催しました交通指導員連絡会議において、「交通安全活動への取り組み」等について都筑、津久井の各地区交通安全協会交通指導員から意見発表がありましたので、発表順にその要旨をご紹介します。

【都筑交通安全協会：角田 昇 交通指導員】

私は、都筑の交通指導員部長をしております角田といいます。

都筑区は、昔「港北ニュータウン」の開発がありまして、港北区が「青葉区・緑区・都筑区・港北区」の4つに分かれて約5分の3の地域が「港北ニュータウン」として整備されました。このお陰で、通学する小学生が車に1台も逢わずに学校に行ける地域となり、日本全国でも住んでみたい地域としてマスコミに取り上げられたこともあります。

その反面、この地域の南側は旧市街地で昔は工業地域であったので道路も未整備なところが沢山あり、幹線道路から一歩中に入れると「軽自動車同士が擦れ違うのがやっと」の狭い道路が殆どで、歩道もあまり整備されていないので、小学生が通学する時に危険な道を通るような状況です。市や県警に歩道等の整備を要請していますが、予算等の兼ね合いもありなかなか進まないようです。

また、ニュータウンとして整備された地域の交通事故は、減少しているものの、残念ですが、死亡事故が毎年数件発生している状況です。事故の原因としては色々あるでしょうが、最終的には運転者や歩行者等道路交通に携わる人達の交通マナーに問題があると思っています。交通事故を防止するには、交通マナーを守り、守らせるのが基本であると考えています。

都筑の交通指導員は現在12名で、毎月1日と15日の交通安全日の街頭指導の他、小学校を中心とした交通指導を行っています。

都筑区は小学校が21校あるため全部はどうい無理ですが、7~8校を対象に「はまっ子安全教室」を開催し、自転車の安全な乗り方では車の死角、巻き込み、飛び出しによる衝突事故に対する指導、小学校低学年には、安全な通行方法等について交通指導を行って子供達の安全に力を注いでいます。「はまっ子安全教室」を開催できない小学校は市や警察にお願いしているのですが、それでも時間の許す限り我々交通指導員もお手伝いをさせていただいています。

その他、都筑交通安全協会の行事や地域の行事にも要望があれば参加して交通整理等の交通指導を行っており、交通指導員の人数の割に仕事量が多いのが実情ですが、地域の交通安全の担い手として、これからも色々な方々のご協力を得ながら、交通事故の少ない都筑区にしていきたいと思いますので、今後もご指導を宜しくお願ひ致します。



【津久井交通安全協会：山崎常夫 交通指導員】

皆さんこんにちは、私は津久井交通指導員の代表をしています、山崎常夫でございます。

私は昭和61年から藤野町交通指導隊をしていて、平成4年から神奈川県交通安全協会会长から委嘱を受け現在に至っております。

現在は、県公安委員会委嘱の地域交通安全活動推進委員もあり、津久井交通安全協会の理事を引き受けております。

津久井の交通指導員は城山地域・津久井地域・相模湖地域・藤野地域にそれぞれ6名の定員で合計24名ですが、3名の欠員が出ていて現在は21名になります。

活動としては、各季の運動期間中の朝に、信号機がある付近に立ち交通指導をしており、特に津久井には「地域の交通6団体」があり、安協、安管、地域交通安全活動推進協議会、青安連、自動車ディーラー協、そして我々の交通指導員ということで6団体で活動しており、交通安全キャンペーン時には50名ほどが交差点等でドライバーに交通安全を呼びかけています。

津久井は「柚」の名産地で柚の町としても有名であり、キャンペーンの時に地場の柚を配布して「ゆずりあいキャンペーン」、大根を配布して「交通事故大根絶キャンペーン」を行っており、通行する方々も快く受け取ってくれて交通安全に対する意識も高まっています。



交通安全キャンペーンで、交通指導員は主に歩行者、ドライバー、交通団体等が事故に遭わないように信号機がある横断歩道での交通誘導を行っています。地域には県立高校2校があり、学校からの依頼で、自転車通学が多いことから、年に一度ですが通学時間に自転車マナーアップとして交通指導を行っています。また、小学校での交通安全教室では警察官とともに、生徒一人ひとりに信号機のある横断歩道の渡り方について交通安全指導を行っています。その他、12月に行われる「藤野やまなみクロスカントリー」、2月に行われる「市町村対抗かながわ駅伝」では、各地点に交通指導員が立って選手が安全に走れるよう交通誘導も行っています。

大まかに紹介致しましたが、これからも地域の方々が安心して生活できますように、微力ながら活動してまいりますので、宜しくお願ひ致します。

交通事故の悲劇に学ぶ⑥

●「未熟者」（運送業：22歳）

平成26年のある日、時刻は午前1時ころ、私は取り返しのつかない事件を起こしてしまいました。

私は車を運転することが大好きで、公道を高速度で車を走らせ、競い合うという漫画やアニメ、ゲームが好きでした。そして、いつか自分も速くて格好いい車に乗りたいという思いがありました。

事件前の午後8時を過ぎたころ、車やアニメが好きで、小学校から高校までいつも一緒にいた親友から、私が購入したスポーツタイプの車を見たいという連絡がきました。私も車を自慢したいという気持ちがあり、お互い仕事が終わった後で疲れているのにも関わらず、私は親友のもとへ向いました。

親友と合流し、特にあてもなく、ドライブをしましたが、夜も遅くなり、親友も「次の日も仕事だから帰りたい」と言い出したため、帰宅することにしました。帰り道は交通量も少なく、走り慣れた道であることから、私は車を高速度で走らせているうちにお互い気分が高揚してしまい、急な右カーブを大丈夫だろうと時速120kmで進入しました。

しかし、自車のコントロールを失い、カーブを曲がり切れず、ガードレールに衝突してしまいました。私は目を覚ますと、車は横になっており、身体はシートベルトに締めつけられていましたが、無我夢中で脱出しました。そして、すぐに親友を探そうと周りを見ると、道路の端の方に倒っていました。すぐさま胸に耳をあて、心臓が動いていたのを確認し、救急車を呼ぼうとしましたが、私はパニック状態だったため、自力で呼べず、偶然通り掛かった車を呼び止め、救急車を呼んでもらいました。救急車が来ると、先に私が運ばれましたが、親友は運ばれなかったのを疑問に思いながら救急車に乗りました。

気が付くと、私は緊急手術室で手術を受けており、術後も気を失いました。次に目を覚ますと家族が私のものとおり、家族も現実を受け止めていなかったと思います。その後、病室で家族に親友の事を聞いたら、「心の準備は出来ている? 言うからね。亡くなったよ…」と言われ、私は頭の中が真っ白になるとともに、親友が救急車に運ばれなかつたのは亡くなつたからなのだとと思うと、ショックで泣き出してしまい、入院中も事件の記憶や親友が夢に出てきました。



イラストは本文とは関係ありません

数日後、家族から親友の告別式に参加したという事を知らされました。数週間後に退院し、事件現場にお花を供え、ご遺族の自宅へ謝罪に向いました。ご遺族は私を責めず、「逆の立場だとしたら、私達はどうすることも出来ない。やってしまったことは仕方ないから後は誠意を見せてくれればいい」と仰ってくださいました。

その後、私は警察に出頭し、逮捕されましたが、やがて釈放され、裁判まで毎月命日にご遺族の自宅と親友の墓前でお焼香をさせて頂きました。

裁判では、懲役3年の判決が下り、1人の尊い命を奪ったのにたった3年なのかとご遺族は思ったに違いません。

事件から3年が経ちますが、ご遺族は日々悲しくつらい思いをしていると思うと、胸が痛くなります。刑務所に服役している私よりも比較にならない苦しみをしているはずです。

受刑生活の開始から2年4ヶ月経ちますが、今まで家族が私の代わりにご遺族の自宅と親友の墓前に伺わせて頂いており、私の責任なのに関係のない家族まで迷惑を掛けています。

今回の事件のご遺族との示談は成立していますが、刑務所で改善指導を受け、ご遺族が私に掛けて下さった言葉もご遺族が私を許してくれているのだろうと勘違いしていることに気付きました。

ご遺族は私のことを許すはずはないので、これからも私の出来る償いを続け、再犯をしないことを誓います。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行
「贋いの日々(第53集)」から～

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- 神奈川中央交通(株) 平塚市八重咲町
- 日産車体(株) 平塚市堤町
- (株)日産サティオ湘南 平塚市宮松町

わたらうか 迷う気持ちは 赤信号

この人

157



佐藤 たゑ子さん
会長
(一財)茅ヶ崎地区交通安全協会



こんにちは
「横浜水上交通安全協会」です

横浜水上交通安全協会は、横浜水上警察署管内における交通事故のない明るい港湾の実現を目指して、昭和35年3月に発足いたしました。

担当するエリアは97%が水域で、陸地は3%ですが、複合型商業施設のワールドポーターズ、赤レンガ倉庫、よこはまコスモワールド等子供から大人まで楽しめる施設などが充実しており、みなとみらい線、東急東横線の相互乗り入れにより埼玉方面からの観光客や買い物客が一層増加する中、世界トライ

アスロンシリーズ横浜大会等のスポーツイベントをはじめ大型イベントが多数開催され、「日本の海の玄関口」と言われている大型客船等が寄港する大桟橋国際客船ターミナルもあり、国際色豊かな賑わいを見せています。

当協会は、開港広場前交差点などで交通指導員、警察署、交通関係団体と連携しながら、年間を通じて街頭活動を行っています。

特に、春と秋の全国交通安全運動では、警察署の警察艇に乗船し、横浜港の海上から山下公園や、みなとみらい地区の観光客、埠頭関連事業所従業員などに交通安全を呼びかけているほか、港内を

においては、昨年、皆様ご存じの90歳のドライバーによる交通死亡事故や今年に入り小学生の痛ましい交通死亡事故が発生しており、警察署、市・町交通安全対策協議会、交通安全協会の協力体制を一層強化し、交通弱者に対するルール・マナー向上に向けて街頭活動等を中心に、交通安全対策協議会のもと、各関係団体等の協力で、各種キャンペーン等を実施しているところです。

茅ヶ崎警察署管内では、駅伝競走大会・浜降祭・花火大会・大岡越前祭など各種行事が大変多く、交通指導員の皆さんの活動も多岐に亘ります。

茅ヶ崎地区交通安全協会は、新事務所にて気持ちも新たに、市民・町民の安心安全確保のため、なお一層活動強化を図りボランティア活動に邁進してまいります。

(取材協力:(一財)茅ヶ崎地区交通安全協会)



航行する船舶などにも海上交通の安全と陸上交通の安全を呼びかけています。

当協会としましては、今後も県、市、中区、警察署など関係機関のご指導・ご協力をいただきながら、交通安全意識の普及高揚等により交通事故防止運動を積極的に推進してまいります。

(山本 記)

地区交通安全協会の活動紹介



平塚市 市教育長に「交通安全ファイル」贈呈式



山手 横浜みこころ幼稚園での交通安全教室



保土ヶ谷 警察署前での交通事故防止キャンペーン



大和綾瀬 高座渋谷駅前での交通事故防止キャンペーン



藤沢北 富士見台小学校へ「交通安全ファイル」を贈呈

交通安全活動



海老名市 有馬小学校へ「交通安全ファイル」を贈呈



都筑 折本小学校へ「交通安全ファイル」を贈呈



伊勢原 一日警察署長を委託し伊勢原駅での交通安全キャンペーン



厚木警察署管内 北小学校へ「交通安全ファイル」を贈呈



田浦 「南郷公園桜まつり」交通安全パレード

イ n f o m e s i o n

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| ● 九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間 | 5月中 |
| ● 春の全国交通安全運動 | 5月11日(土)～5月20日(月) |
| ● 関東交通安全協会連合会表彰式 | 各地
5月15日(水) 浦和ロイヤルパインズホテル |
| ● 交通事故死ゼロを目指す日 | 5月20日(月) |
| ● 第27回理事会 | 各地
5月23日(木) |
| ● 二輪車安全運転神奈川県大会 | 県安協会館
5月25日(土)
運転免許センター |